

発表者へのお願い

1. 講演発表

1) 発表形式について

- すべての発表ビデオおよびスライドは英語で作成ください。
- すべての講演発表(ビデオでの発表含む)はPCプレゼンテーションのみとなります。
VHS/S-VHSビデオテープ用ビデオデッキは使用できませんのでご注意ください。
- PCプレゼンテーションでは、PC本体持込、メディア(USBフラッシュメモリー、CD-R)持込による発表が可能です。
トラブル回避のため、必ずバックアップメディアをご用意ください。
なおMO、FD、ZIP、DVDなど他のメディアでは受付できません。
CD-R書き込みはISO9660フォーマットをご持参ください。パケットライトなど特殊な機能は読めない原因になることがありますのでご注意ください。
- 発表データのファイル名は「発表日_演題番号_氏名(漢字)」としてください。
例) 0611_シンポジウム1-1_東京太郎
- 発表は演台上のマウスを使用し、演者ご自身で操作していただきます。

【ビデオ発表での注意点】

本学術集会でのビデオ発表については、PCの動画(音声出力可能)を用いての発表に限定させていただきます。会場内ではビデオテープおよびDVDの再生機材は用意しておりませんのでご注意ください。なお、PCの動画を用いてのご発表に関しては、「3)PC本体持込の注意点」および「4)メディア持込の注意点」をご参照ください。

2) PCデータ受付について

- 下記の通り、PCデータ受付を行ないます。

日 程	受付時間	受付場所
6月11日(木)	10:30~18:30	ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F ホワイエ
6月12日(金)	7:15~17:00	
6月13日(土)	7:15~14:00	

- PCデータ受付にて、発表セッション開始60分前までに動作確認を行なってください。
- 発表データはPCまたはメディア(USBフラッシュメモリー、CD-R)にてお持ちください。
MacintoshはPC本体のお持ち込みのみとなりますのでご注意ください。また、Macintoshをお持ち込みの場合は、Mini D-sub15ピン用ディスプレイアダプタをご持参ください。メディアをお持ち込みの場合、オペレーターがデータを受け取り、サーバーへコピーいたします。データは会期終了後、主催者側で責任を持って消去いたします。
- 早朝のセッションのご発表データは、できるだけ前日までに受付をお済ませください。
- ご発表データに動画ファイルを添付されている場合は、PC本体のお持ち込みを推奨いたします。
- 使用するアプリケーションはPowerPointのみとさせていただきます。

3) PC本体持込の注意点

- 発表データ(完成版)は、デスクトップ画面上に保存してください。使用するアプリケーションはPowerPointのみとさせていただきます。
- あらかじめPC本体のパスワード、スクリーンセーバー、省電力設定を解除してください。

- PC本体をお持ち込みの場合にも、メディアでのバックアップ用データをご用意ください。
- PCデータ受付での試写後、発表会場左手前方のPCオペレーター席までPC本体をご持参ください。
- 発表終了後、PCの引き取りは、PCオペレーター席にてお願いします。

4) メディア持込の注意点

- 当日設置される機材のOSは、Windows 7および8です。MacintoshはPC本体持込のみとなりますのでご注意ください。
- アプリケーションソフトはWindows PowerPoint2003以降に限定させていただきます。持ち込まれるメディアには当日発表されるデータ（完全版）以外のデータを入れないようにしてください。
- フォントは文字化けを防ぐため下記のフォントに限定して使用してください。

MS ゴシック、MSP ゴシック、MS明朝、MSP明朝
Arial、Arial Black、Arial Narrow、Century、Century Gothic、Times New Roman

- 動画データは、Windows Media Player11の初期状態に含まれるコーデックで再生可能のものに限定させていただきます。
- 事前に発表データを作成されたPC 以外の機体で動作確認を行ってください。

5) 発表について

- 発表時間を厳守してください。
- 各セッションにより進行が異なりますので、座長の指示に従ってください。
- 発表用液晶プロジェクターの解像度は1024×768(XGA)まで対応可能です。

【利益相反について】

発表演題が臨床研究である場合、筆頭演者自身並びに配偶者、同居する1親等の過去1年間における、発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体に関わる利益相反状態の申告が必要となります。発表いただく際は、下記のスライドを発表データの最後につけてください。

＜申告すべき利益相反状態がある場合＞

Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery COI Disclosure			
Name of First Author			
In connection with the presentation, I disclose COI with the following companies/organizations.			
Category	No	Yes	If yes, give company names.
1. Leadership position/Advisory role			
2. Stock ownership			
3. Patent royalties			
4. Honoraria (e.g. lecture fees)			
5. Manuscript fee			
6. Research funding			
7. Others			

＜申告すべき利益相反状態がない場合＞

Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery COI Disclosure	
Name of First Author	
The author have no financial conflicts of interest to disclose concerning the presentation.	

※詳細はホームページをご参照ください

<http://www.congre.co.jp/jhbpps2015/subject/index.html>

6) 発表・討論時間について

セッション名	言語	略号	発表 時間(分)	質疑 時間(分)	総合 討論(分)	特別 発言(分)	演題数	備考
会長講演	英語	MPA	25	-	-	-	1	
理事長講演	英語	PA	25	-	-	-	1	
プレナリーセッション	英語	PL	15	-	-	-	3	
IHPBA/APHPBA合同シンポジウム 「Surgery for liver cancer: update 2015」	英語	IAS	15	-	-	-	5	
国際共同プロジェクト	英語	IPJ	12	-	-	-	6	
特別企画招待講演1 「Passion and Mission in liver surgery」	英語	SP1	25	-	-	-	2	
特別企画招待講演2 「Passion and Mission in biliary surgery」	英語	SP2	25	-	-	-	2	
特別企画招待講演3 「Passion and Mission in pancreatic surgery」	英語	SP3	25	-	-	-	2	
特別企画招待講演4 「Passion and Mission in endoscopic HBP surgery」	英語	SP4	25	-	-	-	2	
特別企画招待講演5 「Passion and Mission in liver and pancreas transplantation in Japan」	英語	SP5	25	-	-	-	2	
教育セミナー1 「各領域最新ガイドライン・規約の要点解説」	日本語	ES1	25	-	-	-	3	
教育セミナー2 「化学療法・臨床試験・IVR・画像診断のup-date」	日本語	ES2	25	-	-	-	3	
教育セミナー3 「高度技能専門医：手術・ビデオの要点」	日本語	ES3	25	-	-	-	3	
日本肝胆膵外科学会プロジェクト	英語	JPJ	12	-	-	-	4	
日韓台内視鏡外科シンポジウム	英語	JKTS	25	-	-	-	3	
国際胆道炎特別研究プロジェクト	英語	ICPJ	12	-	-	5	3	
教育ビデオ1 「そこが知りたい 高難度肝切除術」	英語	EV1	25	-	-	-	3	
教育ビデオ2 「そこはこうする 内視鏡外科におけるトラブルシュー ティング(肝切除)」	英語	EV2	25	-	-	-	3	
教育ビデオ3 「そこが知りたい 肝門部胆管癌手術」	英語	EV3	25	-	-	-	3	
教育ビデオ4 「そこはこうする 内視鏡外科におけるトラブルシュー ティング(膵切除)」	英語	EV4	25	-	-	-	3	
教育ビデオ5 「そこが知りたい 膵頭十二指腸切除術」	英語	EV5	25	-	-	-	3	
教育ビデオ6 「そこはこうする 内視鏡外科におけるトラブルシュー ティング(胆嚢・胆道手術)」	英語	EV6	25	-	-	-	3	
教育ビデオ7 「そこが知りたい 生体肝移植術」	英語	EV7	20	-	-	-	3	
内視鏡外科セミナー 「International consensus in laparoscopic liver resection」	英語	ESS	15/30	-	-	-	3/1	
教育パネルディスカッション1 「若手育成への情熱と使命-肝胆膵外科医への道」	日本語	EPD1	20	-	-	-	3	
教育パネルディスカッション2 「肝胆膵外科手術後SSI抑制への取り組み」	日本語	EPD2	15	-	-	-	4	
シンポジウム1 「Front line in open and endoscopic liver surgery」	英語	SY1	8	5	-	10	9	
シンポジウム2 「Front line in open and endoscopic pancreatic surgery」	英語	SY2	8	4	-	10	10	
シンポジウム3 「Front line in open and endoscopic biliary surgery」	英語	SY3	8	5	-	5	8	
ディベート1 「Treatment strategy for multiple liver metastases from Colo-rectal cancer」	英語	DB1	8	2	45	5	7	基調講演 10分

セッション名	言語	略号	発表 時間(分)	質疑 時間(分)	総合 討論(分)	特別 発言(分)	演題数	備考
ディベート2 「Treatment strategy for advanced biliary cancer」	英語	DB2	8	3	30	5	11	
ディベート3 「Future aspect of Robotic surgery in HBP」	英語	DB3	7	3	35	5	6	
ビデオシンポジウム1 「迷わない確実な膵吻合術を目指して」	日本語	VS1	8	3	-	9	11	
ビデオシンポジウム2 「肝切除のためのデバイスの進歩」	日本語	VS2	8	4	-	6	12	
ビデオシンポジウム3 「肝胆膵手術における画像支援がもたらす近未来1」	日本語	VS3	7	4	-	7	9	
ビデオシンポジウム4 「肝胆膵手術における画像支援がもたらす近未来2」	日本語	VS4	7	4	-	-	10	
パネルディスカッション1 「良悪性乳頭部病変に対する治療の実際」	日本語	PD1	7	2	30	5	10	
パネルディスカッション2 「膵嚢胞性疾患の治療方針」	日本語	PD2	7	3	30	10	10	
パネルディスカッション3 「Current status and controversy in liver transplantation」	英語	PD3	8	3	-	5	8	基調講演 10分
ワークショップ1 「遠位膵切除の術式と成績」	日本語	WS1	7	3	-	-	12	
ワークショップ2 「肝胆膵外科周術期のドレーン管理の理想と現実」	日本語	WS2	6	3	-	-	12	
ワークショップ3 「肝内胆管癌の治療方針」	日本語	WS3	8	2	30	-	11	
ワークショップ4 「肝胆膵外科におけるReduced port surgery」	日本語	WS4	7	3	-	-	11	
ワークショップ5 「Borderline resectable膵癌とその治療方針」	日本語	WS5	6	2	-	-	11	
ミニシンポジウム1 「肝臓外科の最前線（開腹及び内視鏡手術）」	日本語	MS1	6	3	-	-	8	
ミニシンポジウム2 「大腸癌多発肝転移の治療方針」	日本語	MS2	7	3	-	-	7	
ミニビデオシンポジウム1 「迷わない確実な膵吻合術を目指して1」	日本語	MVS	6	2	-	-	7	
ミニビデオシンポジウム2 「迷わない確実な膵吻合術を目指して2」	日本語	MVS	6	2	-	-	7	
ミニパネルディスカッション 「膵嚢胞性疾患の治療方針」	日本語	MPD	6	2	-	-	7	
ミニワークショップ1「肝内胆管癌の治療方針」	日本語	MWS1	7	3	-	-	12	
ミニワークショップ2 「Borderline resectable膵癌とその治療方針」	日本語	MWS2	6	2	-	-	8	
ミニワークショップ3 「肝臓外科のドレーンの管理1」	日本語	MWS3	6	2	-	-	7	
ミニワークショップ4 「肝臓外科のドレーンの管理2」	日本語	MWS4	6	2	-	-	7	
ミニワークショップ5 「膵臓外科のドレーンの管理1」	日本語	MWS5	6	2	-	-	7	
ミニワークショップ6 「遠位膵切除の術式と成績1」	日本語	MWS6	6	2	-	-	6	
ミニワークショップ7 「遠位膵切除の術式と成績2」	日本語	MWS7	6	2	-	-	7	
ミニワークショップ8 「膵臓外科のドレーンの管理2」	日本語	MWS8	6	2	-	-	7	
要望演題（口演）	日本語	ORS	5	3	-	-	128	
インターナショナルポスター	英語	IPS	5	3	-	-	31	
ポスター	日本語	PS	4	3	-	-	946	

7) 次演者席

- 各会場内左手前方(PCオペレーター席付近)の次演者席に、発表セッション開始15分前までにご着席ください。

2. ポスター発表

1) ポスター貼付・撤去について

- ポスター演者受付は設置いたしません。
- ポスター貼付用ピンは各ポスターパネルに設置しております。
- ポスターは、全演題日毎の貼り替えとなりますので、必ず所定の時間内に貼付・撤去を行っていただきますようお願いいたします。

撤去時間を過ぎても掲示してあるポスターは事務局にて処分いたします。

セッション番号	日 程	貼付時間	発表時間	撤去時間
IPS1～IPS2 P1～P55	6月11日(木)	10:30～12:30	15:00～15:50	15:50～16:40
IPS3～IPS4 P56～P110	6月12日(金)	8:00～9:30	9:50～10:40	13:00～16:00
IPS5～IPS6 P111～P136	6月13日(土)	8:00～11:00	12:50～13:40	13:40～14:10

2) 発表形式・時間

- 発表と討論は、座長の指示のもとご自身のポスターの前で行ってください。
- セッション開始時刻をご確認のうえ、15分前までにはご自身のパネル前にお越しください。
- 演者リボンは発表時、目につきやすい場所につけてください。
- 国際ナショナルポスター：発表時間5分・討論時間3分

ポスター：発表時間4分・討論時間3分で進行ください。

3) ポスター作成要領

- 演題番号は運営事務局にて用意いたします。
- 右図のパネルの規格に従って、演題タイトル、所属名、発表内容のポスターをご用意ください。
- ポスターは全て英語で作成をお願いします。

